

65歳以上のみなさんへ

生活機能評価を実施します

問合せ 介護福祉課 ☎(42)8438 ・ FAX (40)3008

【対象】 65歳以上の人(平成21年6月30日現在)

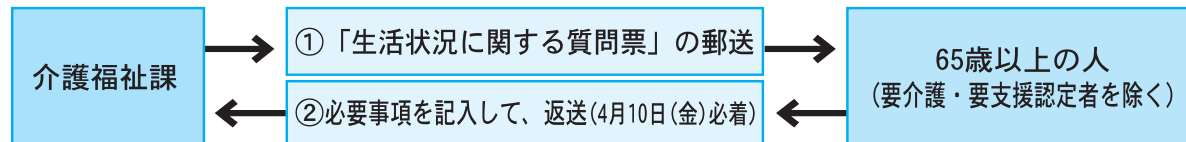
ただし、介護保険の要介護・要支援認定を受けている人は対象になりません。

【費用】 無料

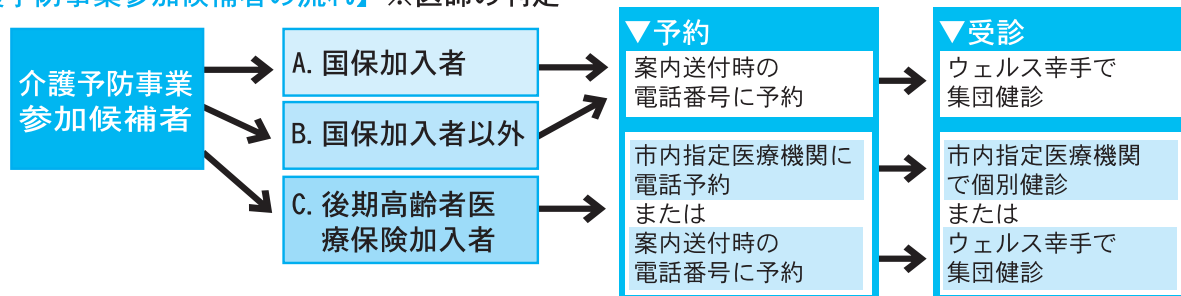
【生活機能評価とは】 人が生きていくための機能全般(心身の働きだけでなく、日常生活動作や家事、仕事をする能力や、家庭や社会での役割なども含みます。)の事前チェックと医師の判定により評価するものです。評価結果により、生活機能の向上が必要な人は、介護予防事業への参加をご案内します。

3月中旬以降 ※事前チェック	①「生活状況に関する質問票」を郵送します。 ②通知が届きましたら、質問票に記入し、同封の返信用封筒に入れて返送してください。返送期限 4月10日(金)必着
5月下旬	③回答いただいた「生活状況に関する質問票」をもとに判定をして、介護予防事業への参加候補者となった人には「生活機能評価」の受診券を郵送します。 ④予約(詳細は受診券送付時の案内をご覧ください) ※集団健診日程：6月24日(水)・25日(木)・9月30日(水)・10月1日(木)予定
6月 (下記図参照) ※医師の判定	⑤予約日に受診券などを持参し、「生活機能評価」を受診してください。 A. 国保加入の人は特定健診と同時に、C. 後期高齢者医療保険加入の人は、高齢者健診と同時に受診してください。後期高齢者医療保険加入の人は6月以降医療機関で受診することもできます。(詳しくは5月下旬に郵送する案内をご覧ください)B. 国保加入者以外の人(65～74歳)は生活機能評価のみ集団健診(ウェルス幸手)で受診できます。

※事前チェックの流れ

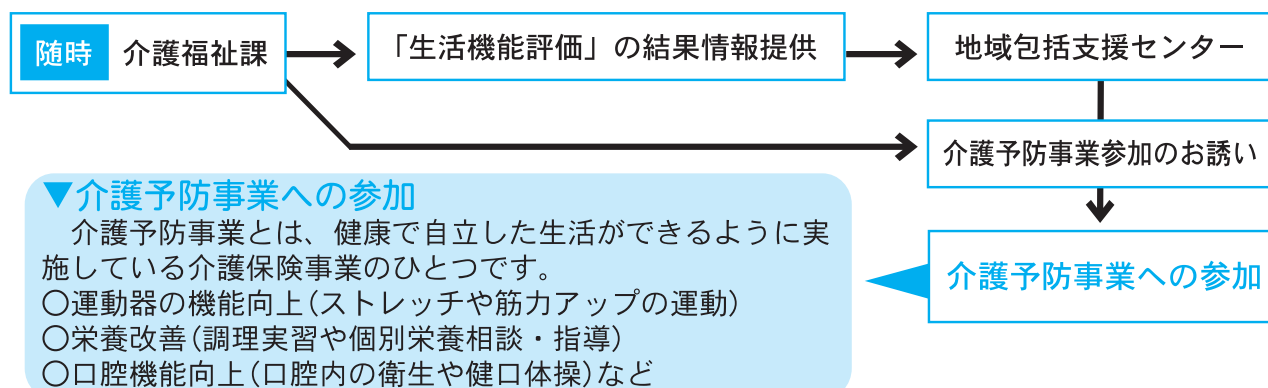


【介護予防事業参加候補者の流れ】 ※医師の判定



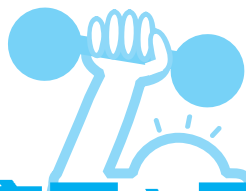
①受診後、市から「生活機能評価」結果を郵送します。

②医師による介護予防事業への参加判定をもとに、高齢福祉担当または地域包括支援センターから介護予防事業への参加のお誘いがあります。



(7)

とき 5月7日(木)～7月23日(木)
※7月2日(木)は3日(金)に振替。



げんきアップ大作戦

「いきいきクラブ教室」参加者募集

簡単な運動&口腔ケア&栄養改善など
盛りだくさんの内容です



▲修了後も楽しく活動している様子

ところ ウェルス幸手

内容 ①音楽に合わせて楽しい運動(簡単にできて体カアップ)全12回 午後1時30分～3時

②栄養改善講座(講話&調理)5月21日・28日、6月4日の木曜日午前11時30分～午後1時20分

③口腔講座6月18日(木)、ケア実践7月3日(金)午後1時～2時

※②③は各日講座終了後に運動を行います。

対象 市内在住で65歳以上の

定員 30人(申込み順)

参加費 無料

用意する物 室内用運動靴、汗拭タオル、飲み物

※②の日はエプロン、三角巾、ふきん2枚、ご飯(毎回1食分)、味噌汁(5月28日の塩分測定時)、筆記用具

申込み 4月24日(金)までに介護福祉課へ

※印鑑をお持ちください。なお、申込み時に健康チェックアンケートがあります。

問合せ 介護福祉課 ☎(42)8438・FAX(40)3008

▼いつまでも自立した生活を送るために筋力をつけましょう！

人間は約300種類もの筋肉を使いながら生きています。なかでも立つ、座る、歩くなど、人間らしい活動の基礎となる足腰の筋肉を重点的に鍛える運動が望まれます。

いきいきクラブ教室では、ご高齢の人が家庭でも簡単にできる筋力トレーニングやストレッチングなどを楽しく行います。また、みなさんで一緒に実践することで楽しさも倍増し仲間づくりにも繋がります。

今回は、運動のほかに栄養改善・口腔講座もありますので、よりいっそう楽しくご参加いただける教室です。

わしも、
参加じやー！



子どもの予防接種情報

ヒブワクチンをご存知ですか？

ヒブワクチンは細菌性髄膜炎の予防として海外では多くの国で導入されているワクチンです。日本は昨年12月から発売開始となり、任意で接種できるようになりました。

Q. どんな病気ですか？

A. 細菌性髄膜炎は、治療が遅れると、手足の麻痺などの後遺症が残ったり、重症になると命に関わるこわい病気です。はじめは風邪の症状に似ているため、早期の診断が難しいと言われていました。

Q. 何が原因ですか？

A. 細菌性髄膜炎の多くはヒブが原因とされています。

※ヒブとは「ヘモフィルスインフルエンザb型菌」。

Q. いつごろ受けたらいいでしょうか？

A. 乳幼児期に感染しやすい、5歳を過ぎるとかかりにくくなると言われています。

Q. 任意接種はお金がかかりますか？

A. かかります。市で実施している定期接種ではありません。年齢によって受ける回数も異なり、料金も一律ではありません。

定期接種は予診票を個別通知しています

ポリオ・BCG・三種混合・二種混合・麻しん風しんは予診票を個別通知しています。埼玉県内の接種協力医であれば他市町でも無料で受けることができますので、予診票が届いたら早めに受けましょう。

小学生や就学前のお子さんが予防接種を受ける際には、日頃の様子わかる保護者が付き添いましょう。保護者以外の人が付き添う場合は、4月1日から委任状が必要になりました。

問合せ 健康増進課 ☎(42)8421・FAX(42)2130